

《編集・発行》

相模原市農業委員会  
相模原市中央区中央2丁目11番15号  
Tel 042-769-8292 (直通)

# 農業のうごき



さがみはら市民朝市を開催しています  
【会場】 毎月 第1・3日曜日 市南区合同庁舎正面駐車場  
第2・4日曜日 市役所本庁舎正面玄関前広場  
【時間】 午前8時～9時(10月～3月)

さがみはら市民朝市の様子

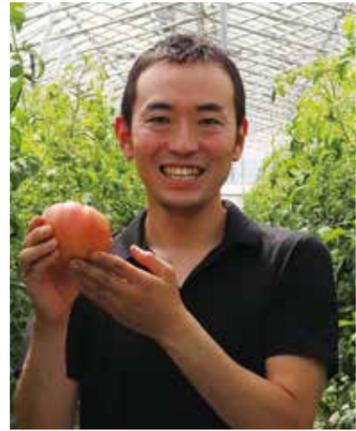
## 新規就農を目指す方は、農業委員会にご相談を！

市農政課や農協と連携して新規就農者の支援を行っています。新規就農を目指す方は、農業委員会にご相談ください。

お問い合わせ | 旧相模原市域 農業委員会事務局 電話 042-769-8292  
旧津久井地域 農業委員会事務局津久井事務所 電話 042-780-1406

### がんばる若手農家さんの紹介 No.10

～食べた人が幸せになるトマトづくりを目指して～



**中山 英樹さん**  
(平成30年就農：青野原地区)

**栽培品目**  
トマト、小松菜、ホウレンソウ

**出荷先**  
あぐりんず つくい、マルエツ(三ヶ木店)、Aコープ(城山店)、イトーヨーカドー(アリオ橋本店)

**Q. 農業を始めたきっかけを教えてください。**  
A. エンジニアとして10年働いている中で、設計や開発だけではなく、販売や経営すべてを一人でこなすことをしたいと考えたことと、自然の中に身を置くことにあこがれ農業を始めました。いろいろな作物の栽培を体験したいと思い、1年目は高知県の農家で研修をし、約50品目の栽培に関わりました。その中でトマト栽培を中心にしていきたいと考え、その後1年間、青根地区でトマト栽培に力を入れている吉見敦司さんのところで研修し、青野原で就農しました。

**Q. 農業を行っていく上でのこだわりや楽しさ、苦勞しているところなどお聞かせください。**  
A. 子どものお迎えや夕飯の準備など家事もあり、作業できる時間が限られていますので、機械化を進めたり、管理作業を継続的に改善するなど徹底的に効率化しています。季節の移り変わりを感じながら自然と共生していることに楽しさを感じながら、長雨や猛暑など自然に左右されるところには苦勞しています。

**Q. 農業を始めて感じたことや今後の抱負をお聞かせください。**  
A. 青野原で就農して感じることは、多くの人の縁に恵まれているということです。人とのつながりがとても大切だと感じています。先輩農家さんにいろいろ助けてもらったことを、将来的に農業をやる仲間に恩返ししていきたいと感じています。また、直売所で直接声をかけてもらうことが大きな励みになります。今後も、自分が育てた野菜を食べた皆さんの食卓が幸せになるような、野菜づくりをしていきたいと考えています。

## 鳥獣による農業被害に遭われたら、農業被害調査票の提出を！

サル、シカ、イノシシ等の鳥獣による農業被害が、市内各地で発生しています。被害に遭われた方は、被害の大小にかかわらず、「農業被害調査票」により農業被害報告をお願いします。提出いただいた農業被害報告により、被害の状況を把握し、今後の対策に生かしていきたいと考えています。

農業被害調査票の用紙につきましては、お近くの農協の各支店に備え付けてありますので、被害内容をご記入の上、農協の各支店や津久井地域のまちづくりセンターにご提出ください。

農業被害報告について、ご不明な点、お気づきの点がありましたら、緑区役所区政策課または農政課へお問い合わせください。

お問い合わせ | 緑区における被害：緑区役所区政策課 電話 042-775-8852  
中央区、南区における被害：農政課 電話 042-769-8239



## 指定都市移行10周年記念 第56回 相模原市農業まつり「集中行事」は中止となりました

毎年11月の第2日曜日に淵野辺公園において開催されている農業まつりの「集中行事(イベント)」は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、今年度は中止となりました。

なお、市内産の農産物を対象とした「農畜産物共進会」は、別途開催しております。詳しくは同実行委員会から関係者に案内が送付されますので、ご確認ください。

お問い合わせ先 | 相模原市農業まつり実行委員会(農政課内) 電話 042-769-8239

# 農地の貸し借り 農地中間管理事業を活用しませんか

## ◎農地中間管理事業とは・・・？

市街化区域以外の農地を対象に、農業の継続が難しい方や農業の規模を縮小する方から、県知事の指定を受けた農地中間管理機構（神奈川県農業公社）が農地を借り受け、経営規模拡大や新規参入される方に貸し出すことにより、農地利用の集積・集約化を進める事業です。

### 農地を貸したい方

- ・高齢等で農業をリタイアしたい
- ・農業後継者がいないので困っている
- ・相続した農地を耕作できない

#### 農地を貸す方のメリット

- ・借り手が決まった農地は貸し出すまで農地中間管理機構が管理。
- ・賃料は農地中間管理機構から確実に支払われる。
- ・契約期間終了後、農地が戻る。（更新も可能）



**神奈川県農業公社**

神奈川県知事からの指定を受け、農地中間管理事業を実施している公的機関

電話 045-651-1703

### 農地を借りたい方

- ・農地を借りて経営規模を拡大したい
- ・新規参入したい

#### 農地を借りる方のメリット

- ・長期間借りることができるので経営が安定する。
- ・貸す方が複数人でも賃料の支払先は農地中間管理機構のみなので便利。
- ・貸す農家と個別交渉の必要がない。

### 農地の貸し借りについての相談窓口

相模原市農業協同組合 営農センター 電話 042-762-4336  
 神奈川つくい農業協同組合 営農経済課 電話 042-784-9905  
 ※下段の市農業委員会でも承っています。

※遊休農地で著しく利用が困難な農地や貸し出す可能性が著しく低い農地等は借り受けることが出来ません。

## 農用地利用集積計画により利用権設定した農地の 設定期間満了に伴う継続の届け出について

農用地利用集積計画により貸し手と借り手が直接、利用権を設定している農地で、令和2年12月31日で利用権の設定期間が満了する対象者の方には通知を送付しています。貸し手・借り手で協議をして、利用権の設定を継続される場合は9月30日までに農業委員会事務局へ「農用地利用集積計画作成申出書」の提出をすることとしているため、継続される場合で期日までに申出書を提出をされていない方は速やかに提出をお願いします。

また、継続の届け出がない場合は、利用権設定期間満了日12月31日で利用権は終了します。

**お問い合わせ先** | 旧相模原市域 農業委員会事務局 電話 042-769-8292  
 旧津久井地域 農業委員会事務局津久井事務所 電話 042-780-1406

# 大学生等向け食材支援を行っています

市では、新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイト先が休業するなどして経済状況が悪化した大学生等の若者を支援するため、JA相模原市、市内農業者、フードバンク等のご協力をいただき、食材などの配布を行っています。

～5月31日から8月31日までの実績～  
 延べ約4,000人以上の大学生等へ食材の提供



## 農業者の皆さんも食材支援にご協力いただいています



いつもおいしい野菜をありがとうございます。見たことのない野菜を知ることができるので、毎回楽しみにしています。



いろいろな野菜の料理にチャレンジしています。誰もが大変な状況ですが、皆さんからパワーをもらっています。



食材支援が少しでも学生さんのお役に立てばうれしいです。みんなでできることを少しずつでもやってこの大変な状況を乗り切りましょう。

（南相模原畜産 代表取締役 金井 睦さん）



一生懸命育てている野菜を学生さんが喜んで食べてくれる機会があってうれしいです。これからも、自分たちができる範囲で応援し続けていきます。

（相模原野菜生産倶楽部 代表 和泉 大樹さん）

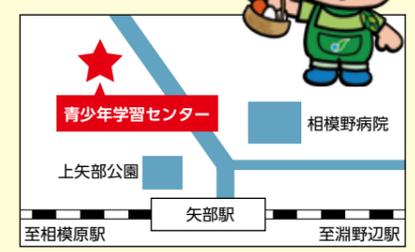
### ～農産物の提供にご協力いただくには・・・～

事業名	開催日時	持ち込み時間
食材配布事業 「大学生等未来応援DAY」	毎月第1・3土曜日 午前10時～午後6時	当日の正午まで

**持ち込み場所** 市立青少年学習センター  
 ※必ず事前連絡してからお越しください。上記以外の日でも、午前9時～午後5時まで、随時受付をしています。（当日配布をする際は、同センターのSNSでお知らせします。）

**お問い合わせ先**  
 食材支援事業について  
 こども・若者支援課 電話 042-769-8289  
 食材の持ち込みについて  
 青少年学習センター 電話 042-751-0091  
 （中央区矢部新町3-15）

農業者のみなさんのご協力をお願いします。



至相模原駅 至淵野辺駅